

**目標達成計画**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4、35	緊急時の対応が確立されていない。	全職員が緊急時対応が速やかにできる。	マニュアルの見直し。月一回の避難訓練を実施する。年に一回は消防署を交えて訓練する。道具を使用する。備蓄の点検と補充を行う。 定期的に運営推進会議を実施し、行政や地域に現状報告し協力を得る。利用者様やご家族様の意見を聞き、適宜取り入れ修正する。利用者様が急変された際には、慌てず落ち着いて速やかに対応する。医療機関に指示をもらう。家族には納得のいく安心できる説明をする。	6ヶ月
2	13	職員の介護レベルに差がある。	外部研修や内部研修のレベルを上げる。	毎月の職員会議の後に、外部研修の復命報告会を行う。外部研修がない月には内部研修を実施し、その月に合ったテーマを決めて、職員が交代で講師を務める。講師になった者は事前に勉強して資料を揃え、教えることの難しさを理解した上で実施記録をしっかり記載する。記録することでレベルアップを目指す。	3ヶ月
3	21	毎日午後にレクリエーションを実施しているが、全体でしていることが多い。当日内容を考えるので、簡単な内容になりやすい傾向にある。	個別に合わせた余暇活動を充実を図る。	利用者様お一人お一人に、してみたいことや興味のあることを聞き取る。 一週間のレクリエーションの計画を立てる。 一日毎に活動を振り返り記載する。 午前のレクリエーション活動の実施(主は午後)	6ヶ月
4	49	寒い時期になると、外出できにくくなっている。換気も十分にできていない。	外の空気を吸ってもらう機会を多く作る。	天気の良い日には散歩に出る。歩行状態により車椅子を使用する。衣類にも配慮する。 普段から換気を行い、空気の入れ替えを行う。 レクリエーションや行事で取り入れる。 受診後に買い物・ドライブをする。 庭で草取り・畑作業等をする。	6ヶ月